



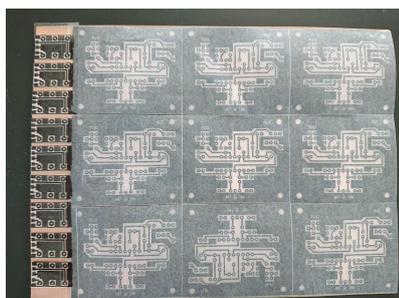
参考資料 プリント基板の製作

① プリントパターンをトレーシングペーパーに転写する。

今回はレーザープリンターを使用してプリントパターンをトレーシングペーパーに印刷した。

サンハヤト社からプリント基板作成用のインクジェットフィルムが販売されているので、これを使うと失敗が少ない。

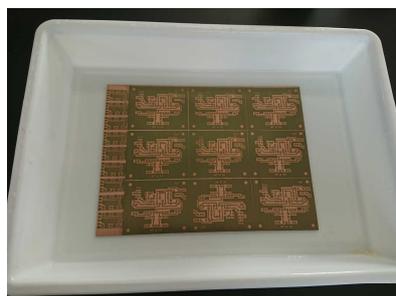
② ①をポジ感光基板NZ-E44Kにのせ、紫外線ランプを用いて15秒間露光した。



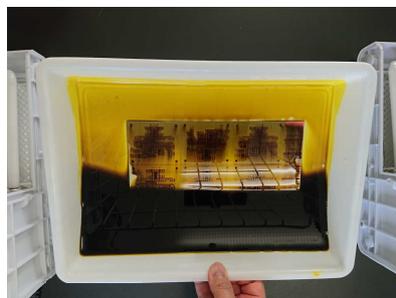
紫外線ランプは、「36W HighPower UV Light (合同会社やまびこ屋)」を使用した。

この工程は、太陽光や蛍光灯を使用することもできる。しかし、太陽光は安定した紫外線照射ができないことや、蛍光灯は露光時間が長いことから、紫外線ランプを用いる方がよい。

③ ②をポジ感光基板用現像液で現像した。その後、現像液を十分に洗い流した。

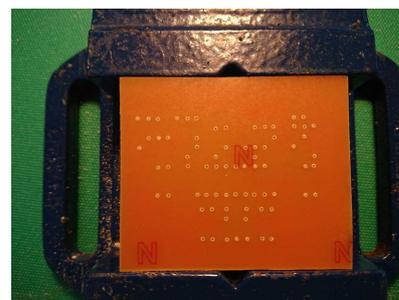
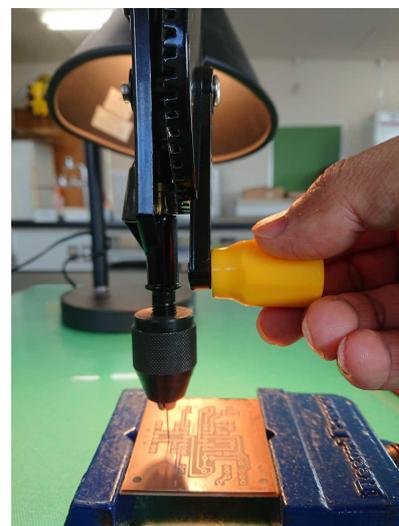


④ ③を40℃に温めたサンハヤト社製のエッチング液でエッチングした。その後、エッチング液を十分に洗い流し、乾燥した。



エッチング中は、銅板の溶け具合を観察しながら慎重に進める。終了後の廃液処理もしっかり行う。

⑤ 基板にハンドドリルで穴を開け、フラックス処理を行い完成した。



⑥ 完成した基板に、ピンを半田付けを行い完成した。

